

方剂名	効能	生薬組成
書籍	主治および証	病機 方意
固澀剂 澀腸固脱剂 5		
えきおうきん 益黄散 (補脾散)	調気和平・温中止瀉	陳皮 30g・丁香 6g・青皮・訶子・炙甘草各 15g 粉末にし、4.5gを水煎して分3で服用する。 約 1/5 量を水煎し、服用してもよい。
小児薬証直訣	<p><主治> 小児脾胃虚寒、嘔吐泄瀉 慢性の嘔吐と下痢、腹部膨満、食欲がない、るい瘦など。</p> <p><病機> 脾胃虚寒で運化が出来ず、乳食が停滞して昇降失調を引き起こした状態である。 脾虚による積滞のために食欲がない、腹部膨満、るい瘦がみられ、昇降失調により嘔吐、下痢が続く。</p> <p><方意> 脾運を強めると共に収澀止瀉を加える。 理気和平の陳皮・青皮で脾運を促し、温中止瀉の丁香と澀腸止瀉の訶子で昇降失調を改善し、炙甘草で和中し諸薬を調和する。脾胃虚寒ではあるが、乳食が停滞しているため、補益には重点をおかずに運脾している。</p> <p><参考> 加減法 脾胃気虚が甚だしくて元気がない、不消化便などを呈するときは人参・白朮などを加える。 積滞が強くて暖気、腹満、触れると嫌がるなどを呈するときは鶏内金・麦芽などを配合する。</p>	